

第 13 回
全日本少年少女けん玉道選手権大会
東海・北陸代表選考会
大会結果

期日 平成 13 年 5 月 20 日(日)
会場 グランシップ静岡
主催 日本けん玉協会 東海総支部
日本けん玉協会 沼津支部
後援 静岡県教育委員会

ビギナーの部 成績

上位20名

順位	氏名	学校名			学年	得点
1	飯田 祐太	愛知県	名古屋市	明正小学校	5年	47
2	八神 優	愛知県	名古屋市	明正小学校	5年	42
3	白砂 智将	静岡県	長泉町	長泉北小学校	1年	42
4	栗林 竜也	愛知県	名古屋市	明正小学校	5年	40
5	大岩 尚子	静岡県	小山町	明倫小学校	3年	38
6	穴戸 智紀	静岡県	長泉町	長泉北小学校	2年	37
7	小酒井 りょうすけ	静岡県	清水市	入江小学校	3年	37
8	森下 陽平	静岡県	静岡市	西奈南小学校	3年	37
9	朝比奈 美沙	静岡県	沼津市	金岡小学校	5年	37
10	長倉 美里	静岡県	小山町	明倫小学校	3年	36
11	野田 京佑	静岡県	戸田村	戸田小学校	4年	36
12	宮下 みき	愛知県	名古屋市	明正小学校	4年	36
13	清水 かずき	静岡県	清水市	三保第二小学校	2年	36
14	栗田 じゅんぺい	静岡県	清水市	江尻小学校	2年	36
15	穴戸 良輔	静岡県	長泉町	長泉北小学校	4年	35
16	渡辺 みちる	静岡県	小山町	明倫小学校	3年	34
17	深沢 汐美	静岡県	清水市	三保第二小学校	3年	32
18	守山 哲朗	愛知県	名古屋市	明正小学校	4年	31
19	北沢 健人	愛知県	名古屋市	明正小学校	5年	31
20	鈴木 暢洋	静岡県	三島市	錦田小学校	3年	31

合計38名参加

男子の部 予選成績

上位20名

順位	氏名	級段位	学校名				得点
1	高山 博彰	準初段	長野県	岡谷市	小井川小学校	6年	50
2	松川 翔	三段	静岡県	御殿場市	御殿場南小学校	6年	45
3	高橋 和也	三段	静岡県	御殿場市	原里小学校	6年	44
4	白砂 貴之	二段	静岡県	長泉町	長泉北小学校	3年	37
5	杉山 裕紀	二段	静岡県	御殿場市	原里小学校	6年	37
6	千賀 智也	準初段	愛知県	名古屋市	明正小学校	6年	36
7	宮坂 亮太	初段	長野県	岡谷市	小井川小学校	4年	31
8	内海 光	二段	静岡県	御殿場市	御殿場小学校	4年	30
9	根岸 将希	初段	長野県	諏訪市	城南小学校	2年	28
10	山本 和也	準初段	長野県	諏訪市	城南小学校	2年	28
11	杉山 奨真	1級	静岡県	御殿場市	御殿場小学校	3年	28
12	鈴木 大樹	準初段	長野県	諏訪市	城南小学校	2年	26
13	田代 裕樹	1級	静岡県	御殿場市	御殿場小学校	4年	24
14	山本 直樹	1級	静岡県	清水市	入江小学校	4年	22
15	湯山 貴弘	2級	静岡県	小山町	明倫小学校	2年	22
16	飯田 祐太	4級	愛知県	名古屋市	明正小学校	5年	19
17	坂本 将来	1級	静岡県	御殿場市	御殿場小学校	3年	17
18	田代 純也	3級	静岡県	御殿場市	御殿場小学校	3年	16
19	望月 歩	1級	静岡県	清水市	入江小学校	4年	15
20	栗林 竜也	6級	愛知県	名古屋市	明正小学校	5年	13

合計49名参加

男子の部 決勝対戦成績

男子の部 1回戦第1試合

高山			種目	内海		
1	2	3		1	2	3
			一回転飛行機	×		
			うらふりけん		×	
秒			タイム競技	秒		
2			得点	0		

男子の部 1回戦第2試合

高橋			種目	千賀		
1	2	3		1	2	3
			灯台とんぼ返り	×		
			一回転灯台	×		
秒			タイム競技	秒		
2			得点	0		

男子の部 1回戦第3試合

杉山			種目	白砂		
1	2	3		1	2	3
×			宇宙一周			
×			つるしとめけん	×	×	
秒			タイム競技	53.75秒		
1			得点	2		

男子の部 1回戦第4試合

宮坂			種目	松川		
1	2	3		1	2	3
	×		宇宙一周			
×	×		灯台とんぼ返り	×		
秒			タイム競技	秒		
0			得点	2		

男子の部 準決勝第1試合

高山			種目	高橋		
1	2	3		1	2	3
			うらふりけん			
	×		ふりけん(もちかえて)はねけん			
			宇宙一周			
			つるしとめけん			
秒			タイム競技	秒		
0			得点	1		

男子の部 準決勝第2試合

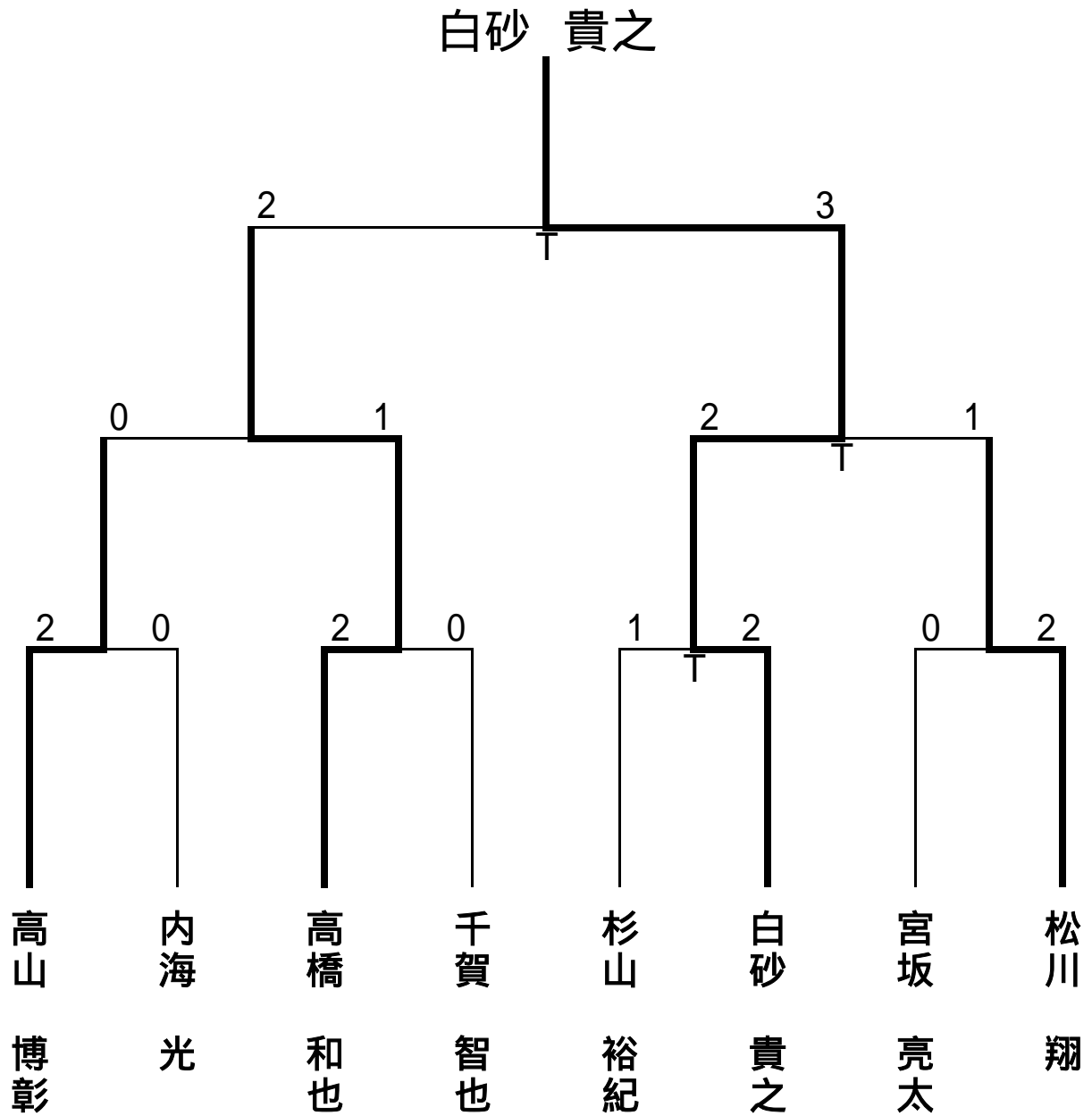
白砂			種目	松川		
1	2	3		1	2	3
×			宇宙一周			
			うらふりけん	×		
46.28秒			タイム競技	秒		
2			得点	1		

男子の部 決勝

高橋			種目	白砂		
1	2	3		1	2	3
	×		地球まわし			
			つるしとめけん		×	
			さか落とし			
			ふりけん(もちかえて)はねけん	×		
×			うぐいす			
秒			タイム競技	51.06秒		
2			得点	3		

男子の部 決勝トーナメント

優勝: 白砂 貴之
準優勝: 高橋 和也



女子予選成績

順位	氏名	級段位	学校名				得点
1	柴田真由	準初段	長野県	岡谷市	小井川小学校	6年	43
2	両角明莉	準初段	長野県	岡谷市	小井川小学校	6年	41
3	上條あかね	準初段	長野県	岡谷市	小井川小学校	6年	41
4	伊藤美代子	四段	岐阜県	岐阜市	厚見小学校	4年	39
5	吉山光	準初段	愛知県	名古屋市	明正小学校	6年	39
6	鈴木啓子	初段	静岡県	三島市	錦田小学校	5年	39
7	宮坂つかさ	準初段	長野県	岡谷市	小井川小学校	6年	39
8	山下恵梨奈	初段	愛知県	名古屋市	常盤小学校	6年	38
9	服部愛	三段	岐阜県	岐阜市	厚見小学校	4年	37
10	藤沢万有美	準初段	長野県	岡谷市	小井川小学校	6年	37
11	岩垂愛	準初段	長野県	岡谷市	小井川小学校	6年	36
12	松川梓	初段	静岡県	御殿場市	御殿場南小学校	4年	30
13	丸井未希	二段	岐阜県	岐阜市	厚見小学校	4年	30
14	河西美穂	準初段	長野県	岡谷市	小井川小学校	6年	28
15	塩入知子	2級	長野県	諏訪市	城南小学校	2年	19
16	高木夏海	1級	静岡県	沼津市	金岡小学校	5年	19
17	仙波かおり	2級	愛知県	名古屋市	昭和橋小学校	3年	18
18	藤森ゆりえ	4級	長野県	諏訪市	城南小学校	2年	16
19	岩井美樹	1級	愛知県	名古屋市	篠原小学校	6年	15
20	越須賀麻美	2級	静岡県	御殿場市	御殿場小学校	3年	15

合計40名参加

女子の部 決勝対戦成績

女子の部 1回戦第1試合

柴田			種目	山下		
1	2	3		1	2	3
			宇宙一周	×		
×	×		灯台とんぼ返り	×	×	×
秒			タイム競技	秒		
2			得点	0		

女子の部 1回戦第2試合

上條			種目	鈴木		
1	2	3		1	2	3
×			ふりけん(もちかえて)はねけん	×	×	
×	×	×	灯台とんぼ返り	×	×	×
			宇宙一周			
秒			タイム競技	秒		
2			得点	0		

女子の部 1回戦第3試合

吉山			種目	伊藤		
1	2	3		1	2	3
			宇宙一周			
×	×		うらふりけん	×		
			一回転飛行機	×		
秒			タイム競技	51.18秒		
1			得点	2		

女子の部 1回戦第4試合

宮坂			種目	両角		
1	2	3		1	2	3
×	×		ふりけん(もちかえて)はねけん	×		
			宇宙一周		×	
秒			タイム競技	46.56秒		
1			得点	2		

女子の部 準決勝第1試合

柴田			種目	上條		
1	2	3		1	2	3
			さか落とし			
×			うぐいす	×		
			宇宙一周			
×	×		ふりけん(もちかえて)はねけん	×		
秒			タイム競技	秒		
0			得点	1		

女子の部 準決勝第2試合

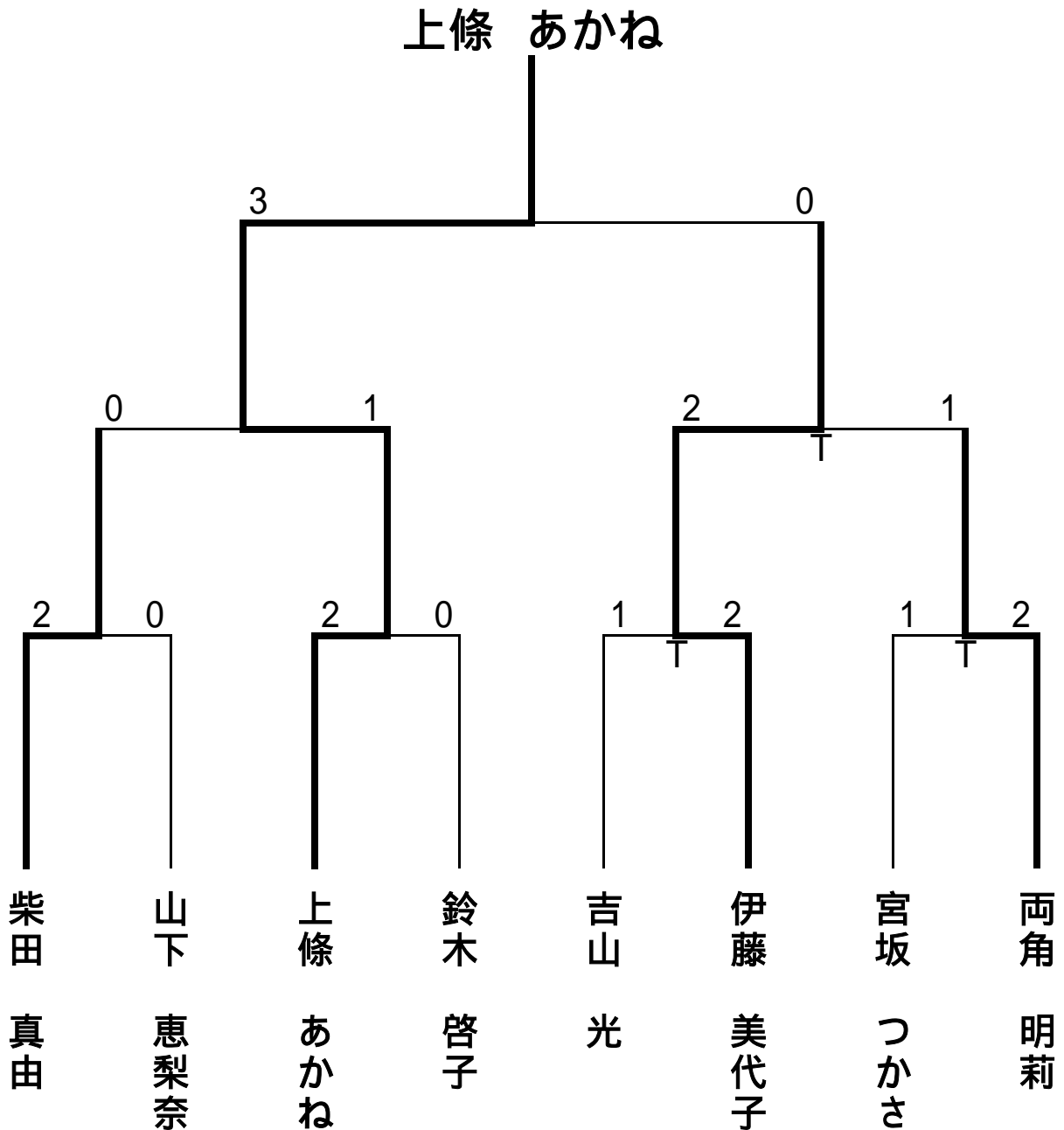
伊藤			種目	両角		
1	2	3		1	2	3
			宇宙一周			
			つるしとめけん			×
×			灯台とんぼ返り			
68.50秒			タイム競技	秒		
2			得点	1		

女子の部 決勝

上條			種目	伊藤		
1	2	3		1	2	3
×	×		さか落とし	×	×	
			うらふりけん	×		
			うぐいす		×	
			地球まわし		×	
秒			タイム競技	秒		
3			得点	0		

女子の部 決勝トーナメント

優勝: 上條 あかね
準優勝: 伊藤 美代子



大会の講評

東海・北陸大会審判長 大川英一郎（1級審判員、沼津支部）

第13回の文部科学大臣杯・東海・北陸大会は、快晴の5月20日、静岡市のグランシップ静岡で開催されました。今回は参加選手約100名、保護者の皆様を合わせれば150名以上、遠方からも多数の参加をいただきまして、感謝しております。

午前中には易しい技を取り入れたお楽しみ試合やゲームで大いに盛り上がりを見せ、本大会に勝るとも劣らない緊迫感もありました。そうした簡単な技を取り入れた大会も、今後全国で広まっていったら素晴らしいと思います。

さて、そのあと行なわれた予選では、東海・北陸大会では初めて、女子の予選突破ボーダーラインが男子のそれを上回るという現象が起きました。それも一つの支部の独占というわけではなく、男女の選技統一が女子の技術向上をもたらす結果となりました。また男子の予選では長野から参加の高山博彰選手の50点に会場は拍手喝采。他にも将来性を強く感じさせる選手が多数見受けられました。

女子決勝トーナメントで注目されたのは準決勝第1試合、柴田真由、上條あかね両選手の同門対決でした。3本目までともに譲らず、4本目のふりけん（もちかえて）はねけん、上條選手が気力で勝ち取りました。決勝は上條選手と、タイム競技で勝ちあがってきた岐阜から参加の伊藤美代子選手の対戦。1本目は両者ドロウながら、残りは上條選手が持ち前の気力で全て成功させ、結果は3 - 0とワンサイドゲームになりました。

男子決勝トーナメントでも準決勝第1試合が白熱したものとなりました。対戦したのは予選50点で台風の目の高山選手と前回優勝し全国大会でベスト4になった高橋和也選手。この対戦における両者の成功率は高山選手10 / 11、高橋選手11 / 11。高山選手は2本目のふりけん（もちかえて）はねけん、ただ1回のミスに泣きました。とはいえ、この両選手はトーナメントを通じても成功率がそれぞれ93%、91%と好成績でした。決勝は高橋選手と、今回はじめて予選を突破して前回準優勝の松川翔選手らをタイム競技で破ってきた3年生の白砂貴之選手、同門どうしの対戦となりました。地力で勝る高橋選手と今季急成長と遂げた白砂選手、試合はここまでノーミスの高橋選手が準決勝の疲れからか地球まわしとうぐいすで1回ずつ失敗。白砂選手もつるしとめけん（もちかえて）はねけん（もちかえて）はねけん（もちかえて）で1回ずつ失敗。二人とも見事だったのは、相手の失敗のあとに確実に成功させたことです。タイム競技の結果、ゆっくりでもミスを少なく進めた白砂選手が初優勝しました。

男女ともに優勝者もその保護者の方も「自分が優勝するなんて」と驚きの色を隠せない様子でしたが、これが勝負というものなのだ、改めて認識させられました。惜しくも敗退した選手たちにもこれをバネにより一層の進歩を期待します。また、彼らが今後活動を続けていく場を大人が提供していく必要性を強く感じました。